

「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 吉松区

日 時 平成 21 年 2 月 23 日(月) 19:00 ~ 20:40

場 所 吉松共同利用施設

出席者 (市 民) 53 人
(執行部) 16 人

井上市長、平島副市長、關教育長、石橋総務部長、
三笠協働のまち推進担当部長、関岡市民生活部長、
松永健康福祉部長、木村建設経済部長、古川上下水
道部長併会計管理者、松田教育部長、白石議会事務
局長

(事務局) 今泉経営企画課長、小嶋広聴広報係長、高原主任主査、
大藪協働のまち推進課長、諫山地域コミュニティ推進
係長

会議内容 (進行：今泉経営企画課長)

- 1 開会あいさつ (経営企画課長) 19:00 ~
- 2 区長あいさつ (区長) 19:02 ~
- 3 市長あいさつ (市長) 19:03 ~
- 4 市職員自己紹介 (経営企画課長) 19:12 ~
- 5 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) 19:15 ~
- 6 「懇談」質疑・意見交換 (経営企画課長) 19:32 ~
(別紙)
- 7 閉会あいさつ (副市長) 20:39 ~ 20:40

	質問・意見等	回 答
意見 1	<p>交通安全について</p> <p>吉松区で、朝夕ＪＲの踏切を待つ車で渋滞している。子ども達は車の間を縫って登校しているのが現状である。市営土木で要望しているが、３～４箇所横断歩道を設置してほしい。公安委員会から難しいと言われているが、市からも力添えしてもらえないか。</p> <p>特に東の方の造成地域が車が多く危険であるので、早く対処して欲しい。</p>	<p>(市長)</p> <p>子ども達の通学路の安全については、地域力を高めることが大事だと思います。交通安全は、行政に責任があると思います。</p> <p>市域全体の中でこのような要望が数多くあります。優先順位を決めながら、公安委員会の方に要望していきたいと思います。</p> <p>その間は、地域の中で登下校時の安全確保を行っていただきたいと思います。</p> <p>横断歩道の設置は急ぎたいと思っています。</p>
	<p>景観のまちづくりについて</p> <p>吉松から大佐野に向かう所の高速道路の西側の整備が遅れている。不安を感じる。高速と掛け合っていていただき環境整備をお願いしたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>側道の部分は通学路にもなっております。一時は落書きが多くありましたが、書いたら消すという取り組みを徹底することが大事と考えます。</p> <p>吉松区では、公園等でペンキを持って消していただいていることは承知しています。力強く感じております。御礼申し上げます。</p>
	<p>吉松の道路は狭隘で、吉松コーポから土居踏切までの用水路を利用して歩道を整備できないか。市営土木にも出しているが検討してほしい。</p>	<p>(市長)</p> <p>水利組合、農事組合との調整が必要で、一方的に市が施工することはできません。</p> <p>雨水幹線について、吉松は、抜本的にやり直す必要があると考えています。</p> <p>財政的なものもあり、一度には出来ませんが、計画を立てて総合計画に反映させて抜本的改革に向けての提起をしていきたいと考えます。もう少し推移を見守ってください。</p>
	<p>区から出した市営土木の回答が遅い。もっと早く回答して欲しい。</p>	<p>(市長)</p> <p>早くすることは可能と思います。</p> <p>維持補修は計画的に国の支援を活用しながら、行っていく必要があると思います。</p> <p>【画面説明】</p>

		<p>地域再生（道整備交付金）事業の一部として市道 35 路線の整備を H19～23 年度の 5 カ年で計画的に実施する。</p> <p>適用された支援措置</p> <p>道整備交付金 5 年間(平成 19 年度～平成 23 年度) 1,300,000 千円</p> <p>高雄中央通線 五条口-榎寺線 関屋・国分寺線 小柳線 松川・北谷線 水城・口無線 関屋・向佐野線他</p> <p>市営土木については、早く回答していきたいと思います。</p>
	<p>吉松区にホームレスが一人山の中に住んでいる。住民から不安の声が寄せられている。福祉課では対応できないとのことであった。警察も難しいとのことであった。</p> <p>市でどのような対応をしてあるのか聞きたい。</p>	<p>（市長）</p> <p>私も実態は把握しています。なかなか難しい問題です。抜本的には国の対策が必要です。生活保護にしても住所地となりますので、難しい側面があります。</p> <p>（福祉部長）</p> <p>事件事故にならなければ、行政として対応できない面があります。直接担当からは聞いておりません。詳細を把握したいと思います。</p>
	<p>何か事件・事故を起こす前に対応をお願いしたい。</p>	<p>（市長）</p> <p>公園等でも同じような事例があります。担当が退去を指導することもあります。</p>
<p>意見 2</p>	<p>まるごと博物館構想について</p> <p>官道があるがわからない。官道の遺跡として前田遺跡、島本遺跡などがあるといわれているが目に付くような看板がない。</p> <p>水城堤防も東門付近は整備されているが、大野城市側には看板があるが、太宰府市側には看板がない。万葉歌碑などいない所に費用を投下せず、まるごと博物館というなら、きちっと整備してほしい。</p>	<p>（市長）</p> <p>【画面説明】</p> <p>我々の身近な所に特別史跡があり、これを活かしたまちづくりを行うことが大事と思っています。万葉歌碑も必要な所に調整しながら行っています。水城跡整備事業も必要な事業と考えております。</p> <p>西門については、大野城市と協議会を設けて具現化しています。皆さんの意向を聞きながら整備していくこととなります。</p> <p>水城跡の周辺整備構想を持っております。まずは、19～20 年度で多目的広場の整備や</p>

		<p>観光客のためのトイレの設置を行いました。</p> <p>また、歩かんね太宰府も民間主導で行ってもらいたいと思っています。市民の方の健康のため市内を歩いていただきたいと思います。</p> <p>そのような観点からも、まちぐるみ歴史公園として順次整備して行きたいと考えています。</p>
意見 3	<p>朝日新聞に緊縮型当初予算や特別職の給料減額等報道されていた。自治会制度の導入で、一番末端である区長の報酬と隣組長の報酬が減額され、皺寄せが行くのであれば、市民の協力が得られないのではないか。財政難は、家庭においても皆で協力して切り抜ける必要がある。太宰府市も財政難の如く皆で協力する工夫をしてはどうか。</p>	<p>(市長)</p> <p>【画面説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マニフェスト <p>身の丈の行政運営を目指しています。市民に必要な財源は確保していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市債残高の見通し <p>平成 20 年度末残高が 200 億ほどになります。40 億ほど減りました。この中には 46 億ほどの史跡地の買い上げが含まれています。後で補助金の形で補填されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経常収支比率好転しています。 ・ 人件費 職員減(外部委託、不採用等) ・ 公債費 28 億に下がりました。公共事業の大きなものが終わって償還も終息に向かい、市民の行政サービスに振り向けることができます。 ・ 扶助費 単価は変わらなくても、受給者が増えるため増加傾向にあります。 <p>自分の給与についても継続して 1 割カットする提案を議会に行います。先頭に立って財政改革を行って行きたいと思っています。</p> <p>財政難だからといって萎縮する必要はなく、優先順位を決めて行って行きたいと思います。</p> <p>削減の意識を持って、職員一丸となって進めております。</p>
	特別職とは何か。	<p>(市長)</p> <p>一般職以外が特別職で、常勤の特別職が市</p>

		<p>長、副市長で非常勤の特別職もあります。私の報酬については、報酬審議会があります。</p> <p>妥当な金額を審議し、減額を行っております。議員は非常勤の特別職です。</p>
意見 4	<p>四王寺山の遊歩道の整備については、平成 21 年度になってシルバー人材センターで作業する予定です。折角遊歩道を整備することにしても、岩屋城跡からの市内を一望出来る眺望が素晴らしいが、樹木が邪魔になっているので、展望台を設置して欲しい。</p>	<p>(市長)</p> <p>【画面説明】</p> <p>標識を含め、遊歩道や四王寺山の全体の修復を考えています。</p> <p>剪定については承知しています。是非ともしていきたいと思います。</p>
	<p>市が所有する空き地に梅(南高梅)を植樹して、太宰府市全体を梅の名所として欲しい。梅干を特産物としたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>市の花は梅の花です。梅サミットにも参加しています。ご意見を賜りながら、行っていく方向で考えています。</p>
意見 5	<p>J R 太宰府駅の状況について、負担割合はどの程度のものなのか。2月号の議会だよりで、新駅を視察した報告があった。</p>	<p>(市長)</p> <p>【画面説明】</p> <p>新駅については、平成 20 年度末までに見通しをつける約束をしています。始めに駅ありきではありません。地元の意向や財政状況があります。</p> <p>総合的に勘案しながら、周辺地域の面的整備を含めて検討する必要があります。</p> <p>請願駅ですので、100%地元負担になります。国の負担は1割です。駅前広場については、組合施行の区画整理を考えています。</p> <p>ゾーン毎に区分けしてやるしかないと考えています。</p> <p>平成 24 年度以降財政状況が好転するとしても、国の補助無く、市税で負担するだけでは難しいと考えています。</p>
意見 6	<p>犬の糞について。飼い主のマナーが悪い。市の対応が知りたい。迷惑条例は考えていないのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>ドッグランの要望もあっております。犬を大事にすることも大事です。</p> <p>総論的な形ですが、市には、安全安心のま</p>

		<p>ちづくり推進条例があります。公園などでも同じような問題が発生しています。市民生活部長から説明させます。</p> <p>(市民生活部長)</p> <p>犬の糞は、「畜犬の愛護及び管理に関する条例」の中で、「直ちに糞を除去すること」が飼主の責務になっています。</p> <p>市としては、広報、HPなどでさらに啓発していきたいと思います。</p>
--	--	--